



次の

★ 終

行

★ っ

何ぞですか？

徒歩三分
presents

R-18
ADULT ONLY

今日はスクール
アイドル活動で
とある**忍びの里**に
やってきたよ！

忍び衣装を
お借りして里の
忍者修行コースに
挑戦！

明日はステージで
ライブなのっ

みんなに喜んで
もらえるように
一人前の忍者
目指して頑張るぞ！

さっそく
挑戦…あれ？

コースって
いくつも
あるんだ！

…でもこの衣装
短すぎる気が
するなあ

よくわからないけど
どうせなら
上の方が良いな!

よし
こっちっ!

ヤブコース

た-た-!

ふふーん
これくらい
楽勝っ♪

内浦の自然で
育ったん
だからっ!

ほんとに忍者に
なれたりして:!

なにこれっ!?

ねばねば
するうゝ

ねばねば

んっ:
取れないー!



靴と手袋は
もう外すしか…

ああ…
マフラーも

気に入って
たのしく…

おぼ!

ひりひり!



私は忍であり
忍者修行の
ガイドを務める
ものだ

この先も今の
トリモチのよう
な罫が各地に仕
掛けられている



借り物だし
後で怒られ
ちゃうかな

里の者が回収
しておくので
気にせず進みなさい



全てを乗り越え
修行を終える為
に私の指示に
従うように!

は…
はいっ!



まずは先にある
吊り橋を
渡りなさい

はい…え?

よーしっ
頑張ります!

吊り橋にロープ：
これを伝って
進めばいいのかな

まずはロープに
跨るように

之？

そうしないと
先に進めない
ようになって
いるのだ

そーなんだ：
こうですか？

んっ

あの…ちょっと
ロープの位置が
高くて…

ガッ

わっ
何これ!?

いっ

いっ

キッ

フーッ!

!?

カッ! ン!

最初の修行だ
その状態で橋を
渡りきりなさい

ええっ!?

もしロープから
離れたら橋が
落ちるようにな
っているぞ！

えーっ!?

対岸にたどり
着けば拘束が
解けるから
そこまで進め！

うっ…
きつ…

おん

おん

んん…

はいっ
うう…やっぱ
上忍コースは
大変なんだあ

対岸まで
この恰好で
進むの…?

結構遠いな…
んっ

これ…なんの
修行
なんだろう？

んんっ
結び目…

おん

んん…
進むの…
け…

変なかんじ
…いやあ

おん



よくわかんないけどきつい…!

進まなきゃあつまた結び目…!

体が熱くて胸がくるしい…なんで…?

おまたがじんじんするよお…!



ああ…でも足が震えて

ん…っ
なんかっ

よくこしまで耐えたな残り半分だぞ

そっかこーいいうのに耐える修行なんだ…!

よしっ
負けな
頑張ります!



あう…
なにいまの…

あたま
ふわふわ
する…

進まなきやつ

ふうっ
あと少し…!

や…
やったあ

着いたっ
着きました!

最初の修行
クリアだ!
おめでとう!

拘束を解こう
次の進路に
向かいなさい



次は…
洞窟?



まだおまた
しびれてる…

はずっ
苦しかったあ
忍者って
すごいんだあ



なんかだんだん
狭くなって
きたなあ

這って
進まない

後ろに誰も
いないよね…?

は

は

!?

いっしょに
いこう

キャ

次の修行だ
絡線触手を
躲しつつ
洞窟を
抜けること

かわすって…
狭くて
無理です…!

やだっ
変なとこに…!

なんか変なの
いっぱい
伸びてきた…!

女

女

女

女





ぬるぬる
したのいっぱい
絡まってくる……!

進めないよお
やめてえっ



あっ
おっばい
でちやうど

光が見えてる
あとちやうど……

またっ…こんな
恥ずかしいのっ

やああ……!



やだっ
口にまで
入って…!

ぐわっ…



足に力
入らないっ
なんか…また
きちやうっ!



あ…
おまたにも
来てるっ…!



二つ目の修行も
見事にクリアだ
君には忍者の
素質があるぞ！



あれが次の
進路かな

貸し衣装
汚れちゃった
ばんつも…

…外だ！



あ…
離れてく…
進まないで
今のうちだ…

ずっと
恥ずかしいけど
褒められるの
嬉しいなっ



やったあ！

お見事！

やはり君は
忍者の素質が
あるぞ！
その調子で
次の修行に
挑もう！



洞窟で
さらしを
持ってたから
ちやうたから

うごく
こすれ
ちやう...

次も
恥ずかしく
ないのが
いいな！

ど

ど



ええっ!?
なにこれっ!?

障子が
勝手に...?



忍は命を懸けて
秘密を隠匿
するもの...だが

この修行では
逆にすべて
答えてもらう

答えるか
さもなければ
『尋問』に
耐えること!

これが
次の修行
なんだ

分りましたっ
答えるか
耐えるか...!

好きなものは？

みかん！

あつちよつと待つて…！

男と付き合つた経験は？

えっ…!?

んんっ…くすくす…たいよあ

ううっまた恥ずかしいことされちゃうの…

どうしても答えないとだめですか…？

おっぱいでちやう…

やだっいじけないでっ



付き合っ
たこと……
ないですっ
答えたから
終わり……！



なんかっ……
ごっごっしたの
当たってる……！



一週間の
オ〇二一の
回数は？

えっ！
そんなの……！

あっっ
くるしっ……！

し……したの
だけでも
止めて
くださいっ！
これっ……
だめっ……！



あっ
ばんつが
ズして……！



おまたに
いっほいっほに
しちやうの……！

自分で
押しつけ
ちゃって
はずかしい……

あ……あしに
力入らなく
なってる



オオニー
ましたと...
ないですっ!

オオニー
あかんない
ですっ!

オオニー
もう
まりっ...!



止まった...

終わりで
すか?

次が最後の
質問だ

えっ



性感帯は?

えっ...
なにか

えっ...?
なんですか
それ

入って
くる...!?

どこが一番
感じるんだ？

感じません…

刺激されて
一番気持ち
良い部分は
どこだ？

そんなの…
ううっ…

分かりま
せんっ！

これっ
抜いてえっ

ここか？

わ…わかんない
ですけど

あうっ…
だめっ…



絶頂に至った
ようだな

今のが
性感帯か？



わ...
わかんない
ですけど

こんなかっこで
恥ずかしい声
抑えられなくて...

えっちな
質問もいっしょに
されて...

私
そーい
うのは...

では
ここか？

おっぱい
いたずら
されるっ

あたま
びりびり
ますっ！



やだっ
こんな
かつまっ！



あっ
足がっ

せい
かん
たい
わかん
ない
ですっ

離してえっ
なんでも
答えます
からっ！



お
またも
おっ
ばいもっ
ーふんして
ーキーキ
して
ますっ！

ぜんぶ
感じて
ますっ！

あはっ

あはっ

あはっ



ぜんぶ
気持ちいい
ですっ！

やだっ
またくるっ！



はあっ
やっと…！

…え？



うう…まだ
縛られてる…
おまたの
取れない
よお…

次は…何の
修行ですか？



全ての質問に
答えたな
お見事！

次が最後の
修行だ！
この部屋から
脱出すること！

えっ
この恰好
で……？

おっぱい
しまいました
です……！

出口は戸の先にある
開けるための
鍵を探し出すのだ！

手をうしろに
縛られて
おまたに何か
入ってて……

でも……
動いて
探さないと

これが
最後の修行……
あと少し！

んっ……
鍵穴は
ここ……

鍵も
見つけないと

はあっ

鍵……

かぎ……！

だめっ……
ちよつと動く
だけで
感じちゃう……！

いやらしい
ところを
ずっと
震えてる……！

……？

はま

なんだろう？
チヨコバナナ？

よく見つけたな！
鍵はその中に
あるぞ！

えっ!?



ちなみに
鍵は脆いので
噛んでしまうと
鍵ごと碎けて
しまうぞ



どっやって
取り出したら…
食べちゃったら
いいのかな

手が使え
ないし
それしか…!

はま

えっ
噛んじゃ
だめ…？

それなら…
舐めて
溶かすしかっ





あれっ
解いて
くれた...?

引っ張ら
ないれっ

おまたの
押し込ま
れてる...っ!

やだあっ...!

届かなく
なっちやうっ



ま…また
絶頂…？

あたま
ちかちか
する…

きもちいいの
だめ…っ！

おかしく
なっちゃう…！

いっばい
舐めないで
もっと…！

もうどこも
力入らないよお

早くしないと
ぺろぺろも
できなく
なっちゃう…



はぁっ…
やったっ！

鍵が見え…
あっ

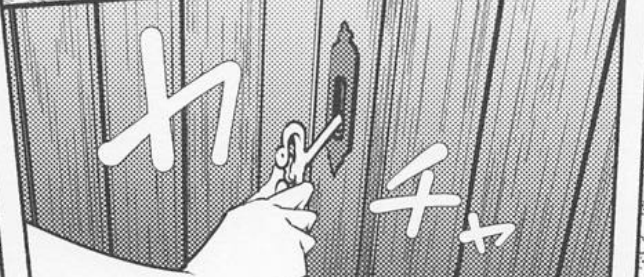
やだっ
またっ…！



か…



あ…



キ
キ
キ



キ

忍者体験
上忍モード
クリア
おめでとう！



立派な
くノ一として
成長した姿を

明日のライブで
披露するのだ！

師として
見守っているぞ！



わ…わたし
えっちな忍者に
なっちゃったけど

それでも
応援して
くれますか…？

END.



奥付

LoveLive! H Book 『次の修行は何ですか?』

サークル/HN 徒歩三分/チャダ
サイトアドレス <http://tohoni.blog4.fc2.com/>
メール midnight0170@hotmail.com
印刷所 2022.12.30
発行日 大陽出版
ツイッターID tohoni
PixivID 4228

Special Thanks!!
滝太郎さん

無断転載・加工・転売は禁止しています。



次の

終行

何ぞですか？

LoveLive! H Book # 08

徒歩三分 presents